

【か弱きコンテスターのツブヤキ】

de J A 1 R I Z

当局ごときが、この所のコンテストには、ハム過疎地から参加しているとはいえ何とか「入賞」してしまっています。先の ALL-JA コンテストでは QRP 部門に参加したのに、M 及び H 部門まで頂いてしまいました。これは自分としては喜ぶべきか?...こんなことではいけませんね。

全国規模のコンテストにおいて、関東や関西などの一部エリアでは参加者が多くいるのですが、いわゆる「地方」はスッカリ冷え込んで少なくなっています。部門によっては参加局が全くいないエリアもあります。でもどのエリアにも、ここに我ありというような人達が必ずいるものです。そういう局長さん達におおいに頑張ってもらいたいと思っています。

当局の参加時間は、大抵がバッテリー運用の為、9～10h の時間です。しかも、休み休みなので QRV の実質は4～6h です。それで入賞などというのはおこがましく、許されず、また、あってはならないと思うのです。アマチュアのコンテストといえどもフルタイムで一生懸命やって、それで入賞するというのが本来の姿というものです。そうでなければ「コンテスト」という名が泣くのではないのでしょうか。

各エリアの入賞局が、そんな一生懸命の人達で埋め尽くされるよう、各地の皆様の御奮起を願うものです。

来る 2018 年も細々ではありますが、コンテストにはなんとか参加して行きたいと思っています。

以上